

5

May
2025

図書館だより

高山市図書館報 第202号

発行:2025年5月 発行元:高山市図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター

学ぶよろこび、いつまでも

5月1日(木)より「煥章館セミナー」の受講者の募集を開始しました。2006年度から続くこの人気講座では、文学・歴史・郷土についてわかりやすく気軽に学ぶことができます。各講座の日程や内容について、本紙2ページでご案内します。ぜひご参加ください。

PEOPLE

「ヘレン・ケラーは、ずっと生きつづけるでしょう。
それは、永遠に死ぬことのない名前のひとつです。」

—リスター・ヒル



ヘレン・ケラー

NO.164

著述家、社会福祉事業家。
1880年、アメリカ南部アラバマ州のタスカンビアに生まれる。
1歳で聴覚と視覚を失うが、アン・サリヴァンの教育を受けハーバード大学ラドクリフ・カレッジに入学。社会的弱者救済や世界平和実現のために積極的な活動を行った。
1968年没。87歳。

ヘレンは病気によって生後19か月で視覚と聴覚を失いました。音のない暗闇の世界に閉じ込められ、自分の思いをきちんと伝えることができないう不満を抱えるようになった彼女は、ひどく短気になってしまいます。

そんな彼女の元に家庭教師として派遣されたのが盲学院を卒業したばかりの女性、アン・サリヴァンです。アンの忍耐強さと厳しくも愛情のこもった指導、そしてヘレンの強い意志や実行力、知的的好奇心によって、ヘレンは次々に言葉や知識を身につけていきました。学ぶことに意欲的であったヘレンは、盲ろう者として初めて難関のハーバード大学ラドクリフ・カレッジに入学し、非常に優秀な成績をおさめて卒業します。

卒業後、ヘレンは「障がいがあるとなかろうと、人間には何の変わりもない」ということを人々に伝えるために世界中を旅しました。日本での講演会では高山市出身の中村久子を抱きしめて接吻し、触れた義足と短い腕の感覚に涙したといひます。

勇気を持って諦めずに行動すればどんな困難も乗り越えられることを証明したヘレンは、今も多くの人々に愛と希望を与え続けています。

もっと!



知りた!

『奇跡の人ヘレン・ケラー自伝』ヘレン・ケラー／著
小倉 慶郎／訳
新潮社 2004年 B289.3ケ

ヘレンが23歳の時に出版した『The Story of My Life』を翻訳した一冊です。知的的好奇心に満ちた日々を過ごしたヘレンの半生を、彼女自身の言葉で知ることができます。

参考資料

- 『伝記世界を変えた人々 14』偕成社 1994年 280.8デ14 ●『年譜で読むヘレン・ケラー』山崎 邦夫／編著 明石書店 2011年 289.3ケ ●『ヘレン・ケラー』筑摩書房編集部／著 筑摩書房 2014年 289.3ケ ●『世界のすごい女子伝記』キャスリン・ハリガン／文 サラ・ウォルシュ／絵 ふしみ みさを／訳 講談社 2020年 280/ハ ●『中村久子の生涯』黒瀬 昇次郎／著 致知出版社 1994年 289.1ナ



日程や内容は変更する場合があります。
 くわしい内容は館内設置のチラシやポスター、図書館ホームページ、各種SNSなどで
 お知らせしておりますのでそちらをごらんください。

2025年度 煥章館セミナー3講座 受講者募集のお知らせ

【場所】煥章館1階 生涯学習ホール 【申込期間】5月1日(木)～5月29日(木)

【受付方法】直接来館、電話 ※各講座定員40名(申込先着順)、資料代として500円が必要、全5回

文学講座	郷土講座	日本史講座
明治以降の日本文学を拾い読む 国木田独歩	飛騨の商人群像 —天領中期—	考古資料が語る日本の歴史
【講師】田之本 克己氏 (元県立高等学校教諭) 【期間】6～10月の毎月第1火曜日 【時間】午前10時～11時30分	【講師】福井 重治氏 (元県立高等学校教諭) 【期間】6～10月の毎月第4木曜日 【時間】午前10時～11時30分	【講師】上嶋 善治氏 (元県立高等学校教諭) 【期間】6～10月の毎月第3金曜日 ※8月のみ第4金曜日 【時間】午前10時～11時30分

第2回 上映会

上映作品:『日本列島生きもの超伝説 劇場版ダーウィンが来た!』

(2023年 日本 89分)
 久保嶋 江実/監督



【日時】5月10日(土)
 午前10時～上映終了まで
 午後 2時～上映終了まで ※1日2回開催
 【場所】煥章館1階 生涯学習ホール
 【受付方法】直接来館、電話
 【定員】各回40名 ※申込先着順、参加無料
 【受付期間】受付中 ※定員に達し次第終了

私たちの暮らす日本列島では、生きものたちのドラマが日々繰り広げられています。巡る季節のなかできらめく多様な命を、世界各地の自然を撮影してきた番組取材班がじっくりと時間をかけて撮影。驚きのスクープからほっこりしてしまう親子のドラマまで、貴重映像が盛りだくさんなNHK自然番組「ダーウィンが来た!」の劇場版です。



「大掃除」といえば年末のイメージが強いですが、気候が快適な5月ごろに行うと、梅雨どきのカビ予防などのメリットがあるそうです。お家の汚れを落として快適な生活を送りましょう!



『「ついで掃除」で
 きれいが続く』

井上 めぐみ/著
 婦人之友社
 2022年
 597.9円



忙しくてつい汚れを見て見ぬふり、気が付くと頑固な汚れに…。出かける前のほこりパトロール、台所のフキフキ習慣など、普段の生活の「ついで」に掃除を試してみませんか? 毎日のちょっとした工夫で楽にキレイが続く方法を、家事エキスパートの著者が伝授します。



『やることの「見える化」で
 掃除を劇的に
 ラクにする方法』

本橋 ひろえ/著
 主婦の友社
 2021年
 597.9円



そもそも汚れて何? どうやったら汚れが落ちるの? やることが「見える化」すると、掃除がぐっと楽になります。ナチュラルクリーニング講師の著者が、毎日・毎週・毎月・季節ごとに掃除しておきたい所と、掃除の仕方をご紹介します。

※掲載されている表紙画像はすべて掲載許可取得済みです。

new! 新着資料案内

本でひろがる未知の世界



休日は寝るのが仕事…という人も、連休中は来客のおもてなしで普段よりも忙しい！という人も、いつか行ってみたい憧れの場所があるのではないのでしょうか。今月は、なかなか簡単には行けない場所の旅行記や、奥の深い乗り物関係の本など、冒険心を刺激されそうな本を紹介します。



『ようやくカナダに行きまして』

光浦 靖子／著
文藝春秋
2024年
914.6ミ



2021年7月、カナダに渡った光浦靖子。人生初のホームステイ、語学学校での出会い…。50歳の留学生として、無力を思い知りながらもぬるっと生き抜く毎日を綴る。『オール讀物』掲載に書き下ろしを加え書籍化。



『聖地サンティアゴ巡礼の旅 ポルトガルの道』

YUKA／著
書肆侃侃房
2024年
293.6コ



観光では訪れることのない小さな村々、神秘的な森、信じられないほど美しい景色、中世の教会を巡りながら修道院に泊まる夜。ポルトガルからスペインへ280km！聖地サンティアゴ巡礼とポルトガル・スペインの魅力を紹介。



『日本の世界遺産をめぐる旅』

朝日新聞出版
2025年
291.09二



日本の世界遺産全制覇を目指してみよう！世界遺産の全体像を俯瞰した「遺産まるわかりMAP」、実際に旅するときに役立つ詳細MAP、遺産の昔の姿がわかる復元イラストなどを収録。データ:2024年12月現在。



『世界の果てまで行って喰う』

石田 ゆうすけ／著
新潮社
2024年
290.9イ



世界一周では満足できぬ。自転車旅を続ける男を待ち受けていたのは天国メシと地獄メシ、心震える涙メシだった！松茸の極楽浄土、恐怖の“銀シャリ”…。旅情と味覚をみずみずしい筆で綴る絶品世界旅行記。

タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号
誰も行かない場所に行く限界旅ギリ生還記	指笛奏者／著	産業編集センター	2025年	290.9ユ
深く知るほど楽しめるベトナム旅行術	シュアン、リエ／著	メイツユニバーサルコンテツ	2025年	292.31シ
クロアチアへ アドリア海の素敵街めぐり	小坂井 真美／著	イカロス出版	2025年	293.93コ
旅のち、チャイ チャイと焼き菓子のレシピ&旅ノート	吉池 浩美／著	婦人之友社	2024年	596.7ヨ
世界のびっくり空港	Gakken／編	Gakken	2024年	687.9セ
列車種別探究読本	新田 浩之／著	河出書房新社	2024年	686.2ニ



※掲載されている表紙画像はすべて掲載許可済みです。 ※紹介文はTRC MARCより。

2025年 5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 ★ 憲法記念日
4 ★ みどりの日	5 ★ こどもの日	6 振替休日	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30 休館日	31

2025年 6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30 休館日					

★…駐車場特定日(夕方5時前は有料) …本のリサイクル

…こどもの読書週間(4/23~5/12)

館内で無料Wi-fiをご利用いただけます。
くわしくはカウンターでおたずねください。



※左記日程に変更がある場合、ホームページ・館内チラシ・ポスターなどでお知らせします。

休館日について

本の返却
正面玄関を入れて右側の返却ポストをご利用ください。
※ただしCD、DVDなどの視聴覚資料および相互貸借資料(高山市以外の図書館から借り受けた資料)は開館中に館内カウンターでご返却ください。

受付できないこと
×お電話での貸出期間延長や、本の所蔵調査
×市営空町駐車場の2時間無料処理

市営空町駐車場の駐車場特定日について
下記の日程は駐車場特定日のため、夕方5時前に入庫した車両については、駐車料金の2時間無料化ができません。
※夕方5時以降に入庫した車両のみ、2時間分の無料化を行います。

<ゴールデンウィーク>

- 5月3日(土・祝)
- 5月4日(日・祝)
- 5月5日(月・祝)



編集後記
●煥章館セミナーは今年で19年目なんですね！来年はハタチのお祝い(?)だなんて、びっくりです。
●旅行ガイドに載っている場所をできる限りたくさん訪れる、せわしない旅をいつもしてしまいます。
●AIに「飛騨弁でしゃべって」とお願いしたら語尾にちゃんと(?)「やお」がついてました。

高山市図書館

指定管理者 株式会社図書館流通センター 〒112-8632 東京都文京区大塚3丁目1番1号 電話 03(3943)2221 FAX 03(3943)8441

貸出点数 1人につき10点まで 貸出期間 2週間 開館時間 午前9時30分～午後9時30分
休館日 月末図書整理日(土日祝にあたる時はその前日)、特別整理日、年末年始(12月31日～1月3日)

煥章館 〒506-0838 高山市馬場町2丁目115番地 電話 0577(32)3096 FAX 0577(32)3098 メール library@library.takayama.gifu.jp 駐車場 市営空町駐車場をご利用下さい。 ※2時間まで無料です。駐車券を受付にお持ち下さい。 アクセス JR高山駅より徒歩15分 中心市街地バス「まちなみバス」「煥章館」下車 ホームページ https://www.library.takayama.gifu.jp	分館 丹生川分館 0577(78)1111 清見分館 0577(68)2211 荘川分館 05769(2)2211 一之宮分館 0577(53)0035 久々野分館 0577(52)3112	朝日分館 0577(55)3311 高根分館 0577(59)2211 国府分館 0577(72)3111 上室分館 0578(86)2111
	X @TakayamaCityLib Facebook TakayamaCityLib	Instagram @takayamacitylib YouTube 高山市図書館チャンネル